

安全装置が作動したとき

〔1〕 温度ヒューズ

サウナ内部の温度が異常に高温になった時は温度ヒューズが溶断しヒータへの通電を停止します。
ヒータが温まらない場合は、下記「修理を依頼される前に」の項目をご確認いただき、なお異常のある時は電源を切り、取扱説明書裏面記載の所までご連絡ください。

〔2〕 漏電ブレーカー

漏電した場合は、本体の診断が必要です。電源を切り、取扱説明書裏面記載の所までご連絡ください。

修理

〔1〕 次のような場合は、取扱説明書裏面記載の所までご相談ください。

- 取扱説明書に従って使用されてもさらにご不審な点があるとき。
- 使用中に異常を発見したとき。

〔例〕 ※ヒータが昇温しない又は昇温速度が遅い。

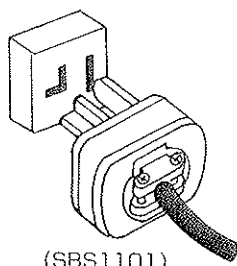
〔2〕 修理には特殊な技術が必要です。ご自身での修理は絶対に止めてください。

修理を依頼される前に

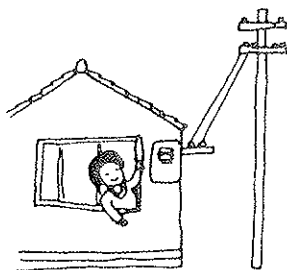
修理を依頼される前に次のことをお確かめください。

★ 器具が動かない時

- プラグが電源コンセントからはずれていませんか。



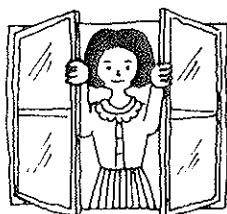
- 停電ではありませんか。



- メインスイッチ及び屋内配線の漏電ブレーカーが切れていませんか。

★ 温まりにくい時

- ご使用時には、外の冷たい空気を部屋に入れしないでください。



- 温度設定スイッチを高温にセットしてください。

50 60 70 80
● ● ● ● ● ● ● ●



押す

- メインスイッチを「入」にしているのに照明ランプが点灯しない時は照明ランプ切れです。
照明ランプを交換してください。

<照明ランプの交換方法>

※ランプ交換の際、室内灯が切れたり消灯したすぐ後には
触れないでください。

- ① 照明カバー取付用木ねじ2本（一人用→<図1参照>、
二人用→<図2参照>）を外し、照明カバーを外して下さい。
- ② 照明ランプをゆるめ取り外してください。
- ③ 照明ランプを交換してください。
※指示のランプ以外は使用しないでください。
（照明ランプ仕様：E-17、100V、25W）
- ④ 照明カバーを木ねじ2本で固定してください。

（※照明ランプの交換は必ず指定のものと使用してください。）
指定以外のランプでは火災及び故障の原因になります。）

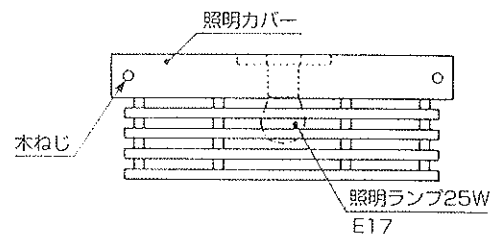


図1 一人用サウナ

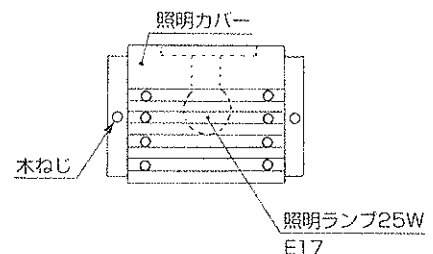


図2 二人用サウナ

移設上の注意

1. 設置場所の確認

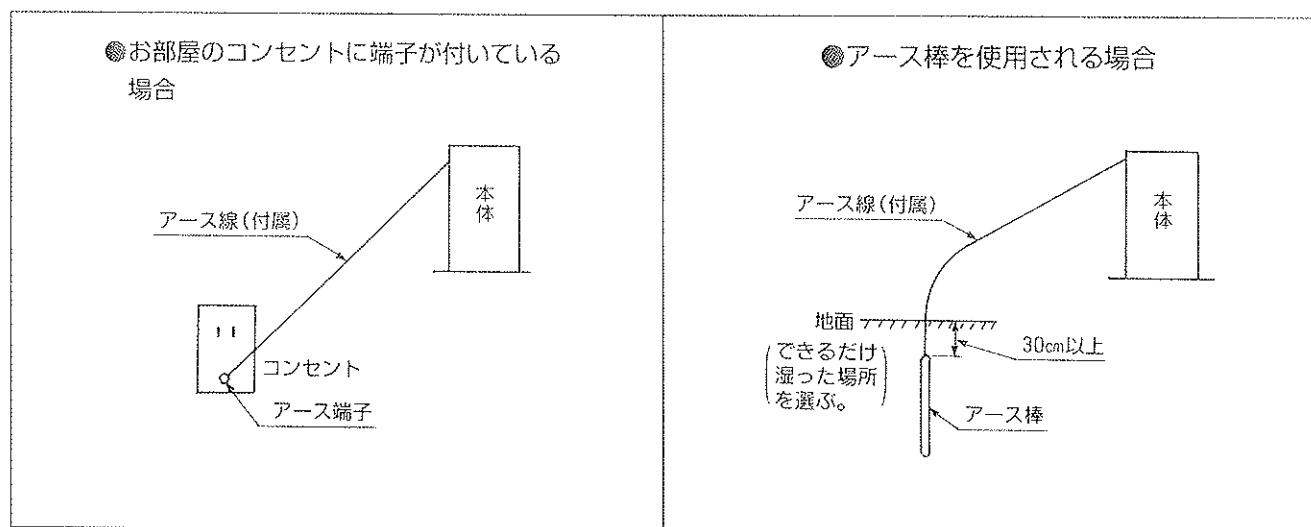
- ① 設置条件によっては、消防法の適用を受ける場合がありますので、消防署に相談して下さい。〔個人の住居を除く〕
- ② 水平な場所に設置してください。
- ③ 設置場所の強度が充分であるか確認してください。
- ④ 本品は室内用です。直射日光の当たる場所や、水のかかる場所、湿度の高い場所(浴室など)では使用しないでください。
- ⑤ 本品は木製ですから、高温になる場所、火気の近くでは使用しないでください。
- ⑥ 部屋の出入り口など、人の通るところや風のあるところでのご使用はなるべくお控えください。
- ⑦ 壁に埋まさないでください。
- ⑧ サウナ本体と壁とのすきまは、左右及び後方向で100mm以上、天井方向で500mm以上(床面から2200mm以上)を確保してください。
- ⑨ サウナ周辺の壁・天井は不燃材または準不燃材で仕上げることをお勧めします。

2. 使用電源の確認

- 必ず定格電源AC100V、50/60Hz、15A(一人用サウナ)、20A(二人用サウナ)以上のコンセントに接続してください。
※専用回路を設けてください。(他の電気器具との併用はやめてください。)
- 20A用の専用コンセントを設置する時は、配線用遮断器分岐回路には電線太さ2mm以上のVVケーブルをご使用ください。

3. アース(接地)の確認

D種接地工事(100Ω以下)を行なう必要がありますので、ご使用前に次のいずれかの方法で必ずアースしてください。(詳しくは、電気工事店にご相談ください。)



ご注意

- (1) ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。
(法令等で禁止されています。)
- (2) 設置場所の変更やご転居の際には、必ず再度アースの取付けをしてください。

4. 設置にあたっての届出要否

- ホームサウナは、個人の住居向けに開発された商品です。(不特定多数の方が利用する場所には設置できません。)
原則として、個人の住居以外に設置される際は消防署へその旨を届ける必要があります。
設置前に最寄の消防署へご相談ください。